

**第 80 回国民スポーツ大会青森県準備委員会**  
**第 6 回総務企画専門委員会 結果概要**

**1 日 時**

平成 30 年 11 月 16 日（金） 10：30～11：30

**2 場 所**

ウェディングプラザアラスカ 3 階エメラルド

**3 出欠状況**

出席者 13 名

欠席者 3 名

**4 議事概要**

**（１）委員長変更の報告**

委員長変更について報告

**（２）説明・報告事項**

① 国民スポーツ大会への名称変更に伴う第 80 回国民体育大会青森県準備委員会の名称等の改正

② 第 80 回国民スポーツ大会準備経過

③ 第 80 回国民スポーツ大会青森県準備委員会決定事項

④ 「国民体育大会における 2020 年オリンピック対策・実行計画」対象競技・種目・種別

⑤ 国民体育大会・サッカー競技における種別変更  
事務局から説明・報告。

**（３）審議事項**

① 第 80 回国民スポーツ大会開催基本構想（案）

事務局から説明。原案どおり可決。

② 第 80 回国民スポーツ大会正式競技追加競技種目・種別等の変更（案）

事務局から説明。原案どおり可決。

③ 第 80 回国民スポーツ大会競技会場の変更（案）

事務局から説明。原案どおり可決。

【質疑】

(委員)

変更前から変更後で、2会場だったのが1会場にまとめられたりされているが、もともと多く挙げていたのは、色々な運営について詳細になっていなかったものがだんだん絞られてきたという意味で、こういう形になったのか。それとも、例えば、会場が新しく拡張されたので1会場でできるようになった、というような理由による変更なのか。

(事務局)

競技運営が円滑に進められるように、というところが一番大きいところである。市町村においても、会場を絞ることで仮設設置等の費用が抑えられるなどのメリットもあり、その辺も競技団体と一緒に現地調査を行う際に、確認している。

(委員)

会場選定の変更というのは今後もありうる、可能なものなのかどうか。その辺を教えていただきたい。

(事務局)

会場の変更については今後もありうる。特に、県内の市町村で、例えば、新設する体育館などは、場合によっては国スポのリハーサル大会までに間に合わないという事態になれば、当然変更になりうる。来年、中央競技団体の視察があるが、実際に視察に来た際に、照明がだめだとか、色々対策を講じなければならないという場面があった時に、市町村の方で、改修工事まで行って国スポを開くかどうかという議論がなされるかと思う。その場合、会場を変更するということも考えられる。来年の中央競技団体の視察でOKとなればこのまま進むとは思っている。その他に市町村の事情が出てくれば、変更というのはいくらでも想定している。

(委員)

毎年、国体後に、全国障害者スポーツ大会が開催されており、ここ近年、車いすバスケットの種目は国体の時期と一緒にやっている県が多い。その辺を青森県ではどういう風にするのかというのは、これから話し合いとなると思うが、そこをもし一緒に開催するという風になれば、そちらの視点からも、もう一度検討が必要になる場合もあるのかな、ということでも聞かせてもらった。これからの話し合いだとは思っている。

(事務局)

車いすバスケットの件は、今年の福井大会も、国体の会期内で障害者

スポーツ大会を開催している。その前の開催県も施設の実情を踏まえながら会期を決定しているようである。我々も状況を聞いてはいるが、まずは本大会の会場の仕様という部分があるのと、幸い、今、三沢市ではオリパラ関係の合宿地として、カナダの車いすの選手の方々が来ている。市町村でも宿泊の関係など、様々な体制をとれるように頑張っているという実情も聞いている。三沢市の体育館自体が新設であるため、利活用も考慮し、今回会場地選定ではバスケットボールと銃剣道もやる、二回転するという形になっているので、その期間で空いている日にちがあれば、本大会で実施できるという部分もあるだろうし、他に空いている場所、体育館があって、車いすバスケットも十分対応可能だということであれば、その辺も検討していきたいと思っている。

④ 第80回国民スポーツ大会会場地市町村第四次選定（案）  
（非公開）

事務局から説明。原案どおり可決。

以 上